



Fホールディングス、フジフーズ<2913>をMBOにより非公開化



Fホールディングス（東京都千代田区）は、調理食品メーカーのフジフーズの非公開化を目的に株式公開買い付け（TOB）を実施すると発表した。フジフーズはTOBに賛同の意見を表明しており、TOBの成立後は上場廃止となる。Fホールディングスがフジフーズ経営陣と協同で実施するMBO（経営陣による買収）の一環。

フジフーズは、調理食品の製造・販売からデイリーメーカーの先駆的存在として経営基盤を築いてきたが、デイリーメーカー事業との相乗効果を企図して拡大した事業領域において業績悪化が続き、業界全体を取り巻く状況も厳しさを増していた。こうした中、事業構造改革を迅速に実行していくためには短期的に利益水準の悪化などを招く可能性があり、株式の非公開化が得策と判断した。

TOBの買付価格は1株あたり500円。2010年6月17日の対象株式の終値266円に対して88.0%のプレミアムを加えた。

TOBの買付予定数は1379万4386株（下限は1010万1258株）で、買付額は最大68億9000万円。

公開買付期間は2010年6月21日から8月2日まで。